

## 「顎がちょっとずれただけで、いろんな全身の症状が出てくるっていうことを経験したから、歯は大事やなって思います。」

当院隅田(以下S)…1995年の12月からご来院頂いており、今年の12月で21年通って下さっているんですよ〜。

名古屋からいつもお母様と4か月ごとに来ていただいているんですけども、まず、名古屋と兵庫離れているんですが、足立優歯科に来院するきっかけというか経緯を教えてくださいませんか？

丹羽さん(以下N)…こちらに来る前に、足立先生が名古屋市のお店に、食べることにあったかなあ？テーマは忘れてしまったんですけど、歯のことについての講演会に来ていて、その話を聞いて良い先生だなと思って、この先生に診てもらいたいと思ったのがきっかけですね。

S…ではお母さんも一緒に講演会に来ていただいたんですか？

N…そうなんです。いい先生だねって母とも話していて、思いきって通うことにしました。

S…その時に、口の中についてご相談されたりとかは？

N…してないです。

その時は顎関節症っていう言葉も無い時代だったと思うんですけど、どこに行ってもよくなるないし、すぎるような思いがあったんです。何件か行って、東京にも行ったりしましたが、どこがいいのかわからなくて。

たまたま顎関節症の話をされる東京の先生が見え

たので聞きに行ったりとかして、色々な先生の話の聞いたりした中で…。

S…足立先生の講演を聞いていいなと思っていたんだということですね。ありがとうございます。その後、治療を受けていただいていたかでしたか？

N…やっぱり先生の話聞いて、確かにそうだなと思って、すごい信頼できたので安心感があって、ほっとしたというか、ここで診てもらえる、大丈夫なんだって思って、治療が進む中で色々な症状がなくなって落ち着いたんです。

S…それからずっと定期検診にかかさず来ていただいているんですよ。毎回どんな思いで来られますか？

N…今はもう落ち着いていて、定期検診だけなので、ちょっと遊びがてらこの辺散策したりとか、三宮ぶらぶらしたりとか、美味しいもの食べたり楽しみながら。

S…今は特に不安とかは？

N…ないですね。

S…治療前と治療した後との生活の変化とか、そういうのはありましたか？

N…歯に関しては心配事が無くなったというのはすごく大きいです。色々な歯にまつわる痛みとかもあったりしたので、そっちが気になって落ち込んだりしていたんですけど。

S…血圧とか、肩こりとかですよ〜。

N…そうなんです。肩こりとか痛みとか口が開きにくいとか、原因が何かわからないものだから、その時が一番つらかったですね。

ある病院でとりあえず、顎にいいような形がかぶせ物をつなげて治療されたことがあったのですが、それはやっぱり一時的には顎は楽になるけれども、一生使う歯としては、ちょっと問題があるということで足立先生に全部なおしてもらって。

S…今は、つめ物は単独のものになってますし、全部フロスが通りますものね。

N…そういう面では確かに前は疑問とかもあったんですけど、そういうのがなくなったということ。

S…沢山色々な先生とお会いになったり、色々な歯医者さんに行かれたと思うんですけど、足立歯

科との違いとかありますか？

N…なんかね、他の歯医者さんは先生がちょっと怖いっていうイメージがあったりとか、結構大きい大学病院とかですと、事務的な感じもするし、研修生の人たちに囲まれたりとか、心の不安みたいなのがあったんですけど、足立先生優しいし、納得できたり、安心できたりするところが大きく違うかなと。

S…そうですね、ありがとうございます。

うちは自由診療でさせて頂いていますので、費用がかかるということに関してはどんなふうに思われていますか？

N…お金じゃないと思います。私は信頼できる先生に診てもらったり、隅田さんにもですけど話が出来て、楽しく出来るとか、そういう方が重要っていうか。

S…やっぱり、生活状況と歯でもちろん繋がりががありますので、そういうお話を、きっちりお互いがコミュニケーションをとってできれば、何が原因ということにはたどりつかないので、症状だけに目がいってしまったりになるので、うちはそういう時間を大事にしているのかな〜っていうところではあります。

最近では血液検査も受けていただいたりとかして、体の状態と口腔内は繋がっているっていうことも、非常に注目されていて、今回もストレスが多くあったので、歯のすり減り、くいしばりがどうしても起こってしまうことがあるんですけどね。

丹羽さんは、歯は自分の価値としては非常に重きをおいていただいているような感じで大丈夫ですか？

N…そうですね、顎がちょっとずれただけで、いろんな全身の症状が出てくるっていうことを経験したから、歯は大事やなって思います。

S…定期検診も今後ずっと来ていただけたら嬉しいなと思います。

N…ぜひお願いします。

S…ちょっとね、遠距離ではありますけど。

N…いえいえ、隅田さんと喋るの楽しみです。

S…ありがとうございます。私もお会い出来るのを、いつも楽しみにしています。

N…愚痴を一方的に言ってるのかもしれないです

けど。

S…愚痴を言うのも大事ですよ。ためないでね。今からまた山登りのシーズンですから。

N…今は足の関節が痛いから、それが結構ショックで。山登りが唯一の楽しみだから。

S…色々な面で回復していただいて。

N…そうですね。

S…良い休養かもしれないですね。

N…そうですね。

S…人生どっかで休めと。

N…そうかもしれない。

S…突っ走って来るとね。

N…突っ走ってたんだと思います。しっかり会社に行って、元気にやって、がたっとくる。

S…きますきます。私も年末年始とか、全然風邪も引かないで元気なんですけど、肩こりとかそんなんは職業上年中ありますし、寝込むとかはまずないんですけど、休みやと思う気持ちからか、がたがたときて風邪を引いたりしますの。

『病は気から』と東洋医学ではよく言われるのは、私はあると思います。

N…あんまりいろいろ出てくると、なんかどうしちゃったんだろうと思うけど。

S…出るときは、全部出した方がよくないかなと私は思っていて、ちょこちょこ出るよりも出て、それなりに対処して自分と向き合ってやっけていくと良いのかなと思いますし、私達同い年なのでやっぱり前半は何とかやってこれたり、若さでなんとかっていうのがあったと思うんですけど、後半戦では自分としっかり向き合って対処しながら上手く付き合っていくしかないといけないなとも思っているの。

お互い様で、今後も良かったら相談事など言っていたら、私が持っている情報はお伝え出来ると思いますし、逆に教えて頂けたら嬉しいです。

N…嬉しい。ありがとうございます。頑張ります。ゆっくりと、本当に体と会話しながら頑張っていきます。なんか話しやすくて、つつい来ると話しちゃいます。

S…また4か月後にお待ちしています。よろしくお願います。ありがとうございました。

N…ありがとうございました。

丹羽さん

当院の隅田